



come on
NO UDA!

農業の世界へ、一緒に飛び込もう!

佐賀県農業大学校 学校案内

令和
7年度



SAGA AGRICULTURAL COLLEGE
佐賀県農業大学校

〒840-2205 佐賀県佐賀市川副町南里1088
tel.0952-45-2144 fax.0952-34-7004

さがのうだい 検索



ホームページ



YouTubeチャンネル

Come on NOUDAI



農業の世界へ、一緒に飛び込もう!



佐賀県農業大学校 4つのポイント

1

年間を通じた**実習体験**

2

充実装備の全寮制で**快適な学生生活**

3

多くの研修や実習をすることで、様々な人とのかわりができ、
コミュニケーション能力の向上

4

4年制大学への**3年次編入可能**

教育内容

| 教養 | 国語、実用数学、くらしと法律、英語、キャリアプランニング、体育、農業と化学

専門(共通)

作物総論、野菜総論、花き総論、
果樹総論、畜産総論、土壌肥料総論、
植物防疫農薬総論、スマート農業、
農業政策、農業法規、アグリビジネス、
農業機械、農業協同組合、気象と農業、
農畜産物貿易と流通、環境保全と農業、
農畜産物加工演習、農畜産物販売演習、
農業簿記演習、農業実験、
農業機械操作・整備演習 ほか

専門(専攻)

【園芸農産課程】

- 共通 土壌・肥料各論、病害・害虫各論、植物生理、
植物育種、園芸施設、農業経営・農業金融
- ア 施設野菜コース／野菜栽培各論
(露地野菜も含む)
- イ 露地野菜・農産コース／作物栽培各論
(農産主)
- ウ 果樹コース／果樹栽培各論
- エ 花きコース／花き栽培各論

【畜産課程】

家畜栄養、畜産環境保全、家畜衛生、家畜解剖、
家畜生理、家畜育種、飼料作物・畜産機械、家畜繁殖、
家畜飼養各論、畜産経営

努力次第で資格・免許の取得

- 大型トラクター運転及びけん引免許
- フォークリフト技能講習
- 危険物取扱者
- 毒物劇物取扱者
- 日本農業技術検定(2・3級)
- 家畜人工授精師
- フラワー装飾技能士
- 農業ドローンオペレーター講習 など

【佐賀農業の主要な品目の技術・経営を学べる】

- 施設野菜、露地野菜、米麦、花き、果樹、畜産
- 生産から加工や販売など6次産業化に対応したカリキュラム
- 1日のうち、午前中は講義、午後は実習・演習を基本

【多彩な講師陣、県研究機関とのタイアップ】

- 佐賀大学をはじめとする各方面の専門家による講師陣
- 農業試験研究センター、果樹試験場、畜産試験場との連携による最先端技術の習得及び各試験場職員との交流

授業料／月額9,900円

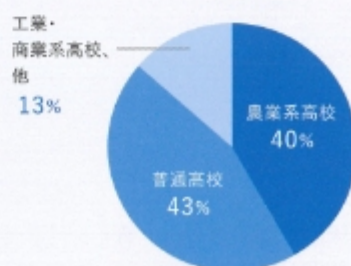
授業料以外に1年間に係る 主な経費の目安は次のとおり	○教材費 ……………190,000円	○学生自治会費 ……40,000円
	○研修積立 ………132,000円	○後援会費 ……………30,000円
	○食費 ……………288,000円	○学校同窓会費 ……30,000円
	○寮費……………60,000円	

合計 年約890,000円

(条件があれば、日本学生支援機構奨学金及び就職準備資金(国の補助事業)が利用できます。)

入学者の出身校別割合 (過去3年間の累計)

入学者の約4割は、農業系高校卒業者ですが、農業系以外の高校出身者でも、農大でスムーズな実習、学習ができるようサポートします。
また、近年4年制大学卒業後、農業を志し、本校に入学する方もいます。



施設野菜コース



施設野菜に関する幅広い専門知識と生産技術、販売及び経営について学びます。

- 統合環境制御ハウスでの栽培
- イチゴ高設栽培、トマト、キュウリ及びナスの施設栽培
- アスパラガスなどの雨よけ栽培

近年の研究

- 「いちごさん」の品種特性を活かした栽培方法の検討
- キュウリの天敵を活用した防除法の検討
- 大玉・中玉トマトのTYLCV耐病性品種栽培方法の検討



露地野菜・農産コース



米麦大豆や露地野菜に関する幅広い専門知識と生産技術、販売及び経営について学びます。

- タマネギ、キャベツ、レタス等の露地野菜主
- 水稲・麦類・大豆の農産主

近年の研究

- 春作ジャガイモの品種の検討
- 佐賀県の土地に適する西洋野菜の検討
- タマネギ栽培におけるマルチの色の検討
- 水稲の省力・低コスト栽培に関する新技術の検討
- 麦類の収量向上・品質向上に関する栽培方法の検討
- 大豆の新品種や雑草防除について



畜産課程



畜産に関する幅広い専門知識と生産技術、販売及び経営について学びます。

- 肉用牛等の飼養技術
- 家畜の衛生管理技術
- 飼料の生産・調製技術、機械操作、堆肥化技術

近年の研究

- 強化哺育技術による肉用子牛の発育改善
- 牛の粗飼料給与方法と消化吸収について
- 農大における飼料作物の検討



果樹コース



果樹に関する幅広い専門知識と生産技術、販売及び経営について学びます。

- 常緑果樹、落葉果樹の生理特性の把握
- カンキツ、ブドウ、ナシのトンネル栽培技術
- 根域制限、マルチ、ポット栽培技術

近年の研究

- 「にじゅうまる」の栽培特性把握
- ニホンナシ低樹高ジョイント栽培の品種別生育特性把握
- シャインマスカットの小房栽培による省力化



花きコース



花きに関する幅広い専門知識と生産技術、販売及び経営について学びます。

- シクラメン等鉢物の生産特性と基本技術
- 切り花栽培の基本技術
- フラワーアレンジメントの基本技術

近年の研究

- スイートピーの花色遺伝についての検討
- マメグンバイナズナの切花利用の検討
- 染色した切花の市場評価
- シンテツポウユリの秋出荷作型の検討



POINT!

生産から加工、流通・販売、マーケティングまでを一貫して学べます

高い経営管理能力を備えたプロ農業者を育てます

- 農産物の生産から加工、流通・販売に至る経営管理手法を総合的、実践的に学ぶ。
- 生産から販売まで学生自らが考え実践する少人数チームによるプロジェクト学習を実践。



生産

- 生産及び栽培計画
- 栽培・飼養管理



加工

- 農産物加工利用
- 商品開発



流通・販売

- 販売(直売、インターネット)
- 市況分析
- 包装、表示



経営分析

- 消費動向・市場動向
- 経営収支分析



令和6年度佐賀県農業大学校入学式



令和5年度意見発表審査会



SCHOOL LIFE



- 新入生歓迎会
- トラクター研修
- 農家派遣研修(2年)



- オープンキャンパス
- 農産加工演習
- 九州地区農大体育大会



- 農家派遣研修(1年)
- 収穫祭
- 祭



- 全国・九州プロジェクト研究発表会
- 卒論発表会
- 先進事例調査



オープンキャンパス



寮生活 設備も充実しています。



談話室

部屋

【1人部屋】Wi-Fi、エアコン完備

食堂

男子風呂

▶ 卒業生の声 農業の世界で輝いてる、先輩たちからのメッセージ



令和5年度卒
[施設野菜コース]
農業高校実習助手
島ノ江 葉月さん

令和6年4月から、県内農業高校の実習助手として勤務しております。農大では、施設野菜を専攻していましたが、農業高校では自分の専門とする科目以外も担当する場合があります。その際、農大で農業全般について幅広く知識を得ることができて本当によかったなと思っています。佐賀県農業を担う人材を1人でも多く育てるため、私も日々の経験を積み上げていきます。



令和5年度卒
[露地野菜・農産コース]
鹿児島大学へ編入
山田 凜さん

農業に興味があったので、農大に進学することを決めました。農大では、様々な資格を習得できるとともに、農業の知識を幅広く学ぶことができます。また、農家派遣研修や流通研修を通して実際の現場で経験できたり、作物がどのような過程を経て食卓に並んでいるか「食の大切さ」を知ることができそうです。私は、農大で経験したことに加え、「土壌病害」についてもっと深く学びたいと思い、鹿児島大学に編入することを決めました。農大で培った知識と経験を活かして頑張っていきます！皆さんも、農業の未来につながる「佐賀県農業大学校」を進学先の一つとして考えてみてはいかがでしょうか？



令和5年度卒
[露地野菜・農産コース]
就農
船津 聖和さん

農大では、実習や講義を通して「米・麦・大豆」の栽培技術を学び、農作業には欠かせない重要な農機具の操作やメンテナンス方法などに加え、それに関連する資格も取得することができました。就農する際に必要な技術や資格を在学中に取得できたことはありがたかったです。また、農家派遣研修や資材・作物がどのように流通しているか体験できる流通現場研修など幅広い視点での研修もおもしろかったです。寮生活でも、仲間と外食、温泉に行ったりして楽しく、卒業後も助け合う仲間づくりができて楽しかったです。卒業後は、就農し、米、麦、大豆、たまねぎ、ブロッコリーを栽培に加え、稲わら収集も担っています。農大の卒論「WCS(ホトトギス・オレド)」の品種系統の比較を実践しながら、作付面積の拡大や乾田直播、密播などの新技術も取り入れていきたいと思っています。



令和5年度卒
[果樹コース]
JAさが
中尾 大夢さん

現在、私はJAさがに入社し、将藤園芸センター園芸指導員に配属され、農家さんに栽培技術を指導するために日々勉強し頑張っています。農大では、果樹を専攻し実習や講義を通して、専門的な技術や知識を学ぶことができました。農大は、農業への同じ志を持った人が進学してきており、多くの仲間ができました。寮生活では、サッカーやバスケットをして遊んだり、みんなで将来を語りあい充実した2年間を過ごすことができました。また、農大には最新の設備や機械設備と環境が整っているので、実習を通して最先端の情報と実践的に学ぶことができます。「将来の佐賀の農業を担っていきたい」、あるいは農業に興味があるという方は、是非農大に入学していただき、私たちと一緒に佐賀の農業を盛り上げて行きましょう！



令和5年度卒
[畜産課程]
就農
測上 純一さん

私は、農大で「佐賀牛(肥育牛)」のこのことについて詳しく学ぶために入学しました。畜産専攻で牛のことを学んでいくにつれ、子牛を生産する繁殖技術にも興味を持つようになりました。今現在、我が家では5頭の繁殖牝牛を育てており、将来は子牛生産から肥育して出荷するまでの一貫経営に挑戦したいと考えています。農大では、牛舎も新しくなり牛も多くいるため実践経験も多く積み、さらに努力次第では多くの資格も取得できます。また、畜産専攻では他の専攻に比べ、トラクターなどの機械にも多く乗れる機会が多く、良い経験ができます。そのため、将来、農業や畜産の仕事につきたいと考えている方はぜひ農業大学校に入学してください。

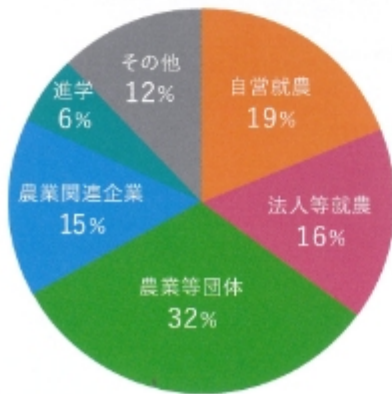


令和5年度卒
[花きコース]
佐賀県庁
山田 光一さん

私は、花き専攻で、農業の基本となる知識と花きの専門的な知識や栽培技術を学ぶことができました。更に、大型特殊免許やこれらから農業を行っていくうえでとても役に立つ免許や資格を取得することができました。農大卒業後は、佐賀県庁に入庁し、畜産試験場で肉用牛の飼養管理や繁殖を行う大家畜研究担当として日々頑張っています。花きから畜産という全く違う分野ですが、農大で農業全体を学ぶことができたので専門外の仕事でも対応することが出来ます。農大には、最新の技術や設備が備わっているので、これから佐賀県の農業を担っていきたいと思われる方や農業を始めたい方は、ぜひ農大への進学を考えてみてください。

▶ 卒業生の進路 卒業生の8割以上が、就農をはじめとした農業関係の仕事に就いています。

【過去3年の実績】



- 自営就農** 17名
- 法人等就農** 中山畜産、桑原畜産、田中とまと農園、古賀とまと農園、他
- 農業等団体** JAさが、JA伊万里、NOSAI佐賀、他
- 農業関連企業** JAフーズさが、JA食糧さが、JAビバレッジ佐賀、JR九州ファーム、大阪中央青果(株)、他
- 進学** 3年次編入学…佐賀大学農学部(R3)、鹿児島大学農学部(R6)、農業研修生、他
- その他** 佐賀県庁、佐賀県立学校実習助手、他

佐賀県農業大学校では、 令和7年度入学生を募集します!

佐賀県農業大学校は、明日の佐賀農業を担う人材の育成に取り組んでいます

- ①佐賀農業の主要品目の**栽培技術、経営**を専門的に学べます。
- ②佐賀大学教授や各試験場の研究員等をはじめとした**多彩な講師陣**。各試験場での実習等もあります。
- ③**農業法人や農業関連企業等からの求人**があります。
- ④平成31年度から専修学校化し、**4年制大学の3年次編入試験の受験が可能**です。
- ⑤**入学後の年間経費**(食費、研修費用積立等を含む)は、**年間90万円程度**です。
- ⑥日本学生支援機構の**奨学金貸与の対象**です(要件を満たす必要があります)。

学生募集の概要

募集課程及び募集定員	課程	専攻	募集定員	募集人員	摘要
本科	園芸農産課程	施設野菜	50名	【推薦入試】 募集定員の概ね7割 【一般入試】 募集定員の概ね3割	修学期間2年 (全寮制)
		露地野菜・農産			
		果樹			
		花き			
専科		畜産課程	若干名	【一般入試】 若干名(推薦入試なし)	修学期間1年 (全寮制)

※露地野菜・農産コースは、入学後「露地野菜主」と「農産主」に分かれます。

- 選抜試験及び選考方法**
- 【推薦入試】高等学校長の推薦とし、出願書類、筆記試験、面接試験により選考
 - 【一般入試】筆記試験、面接試験及び出願書類の内容により選考

入試区分	願書受付期間	試験日	合格発表日
推薦入試	令和6年9月4日(水)～19日(木)	令和6年10月18日(金)	令和6年11月6日(水)
一般入試	一次募集	令和6年11月6日(水)～21日(木)	令和7年1月7日(火)
	二次募集	令和7年1月9日(木)～1月31日(金)	令和7年3月5日(水)

※一般入試の二次募集は、一次募集までの合格者が募集定員に満たない場合に実施します。

OPEN CAMPUS 2024

農大の魅力を直に紹介します。
参加をお待ちしています!

第1回	7.7日	第2回	8.24日	内容
	申込期日 6.20日		申込期日 8.2日	
				申込方法

- ①学校紹介
- ②専攻での実習体験、
- ③在校生との交流 など

FAX又はメールにて
本校に申し込んでください。

参加費
無料
昼食は本校で
準備します



〒840-2205 佐賀県佐賀市川副町南里1088
tel.0952-45-2144 fax.0952-34-7004

さが農大RADIO (NBCラジオ FM 93.5MHz)
毎月第1・3金曜日 / 10:30から放送中!



バス案内(佐賀市営バス) 犬井通、大井間線(路線23)農業大学校前
[所要時間]バスセンターから約20分